

関東東海北陸農業試験研究推進会議果樹部会  
平成 23 年度現地研究会開催要領

関東東海北陸農業試験研究推進会議 果樹部会  
部会長 農研機構果樹研究所 森永邦久

1. 趣旨

国産果樹における生食用果実の消費量は低下を続けているが、今後は果実品質の向上や安定化をさらに推し進めながら、多様な消費者ニーズに対応した新たな消費拡大の方策を考慮していくことが重要である。

本年度の現地研究会においては、このような観点から今後の6次産業化促進のための技術開発ならびにブドウ、カキ、カンキツ、ナシなど各樹種における消費拡大の取り組みの事例や技術的課題などを話題提供するとともに今後の方策について検討する。

2. 開催日時 平成 23 年 8 月 25 日(木)13:30～26 日(金)13:00

集合：石和温泉 ホテル「やまなみ」13:15 (JR 中央線 石和温泉駅より徒歩 3 分)

3. 開催場所

1) 研究会 石和温泉 ホテル「やまなみ」

〒406-0021 山梨県笛吹市石和町松本字塚越 222-4

電話：055-262-5522

2) 現地視察

- (1) 山梨県果樹試験場 (山梨市江曾原)
- (2) シャインマスカット栽培園 (笛吹市八代町)
- (3) 農業生産法人 (株) 浅間園 (笛吹市一宮町)

4. 検討事項

テーマ「果樹の消費拡大をめざした産地の取組みと技術開発」

1) 研究会 (8 月 25 日 13:30～17:15)

(1) 話題提供

- ①果樹の消費拡大のための新しい加工技術の開発  
農研機構果樹研究所 栽培・流通利用研究領域 尾崎嘉彦
- ②ブドウ「ルビーロマン」のブランド化への取組みと技術開発  
石川県農業総合研究センター砂丘地農業試験場 中野眞一
- ③ブドウ「シャインマスカット」の特性を生かす栽培技術の開発  
山梨県果樹試験場栽培部 宇土幸伸
- ④消費者ニーズに対応したカキの大玉生産と収量維持技術  
新潟県農業総合研究所園芸研究センター 本永尚彦
- ⑤温州ミカンの果実障害の軽減による品質の安定化技術  
静岡県農林技術研究所果樹研究センター 高橋哲也
- ⑥エコ認定制度を利用したナシの栽培と技術開発  
千葉県農業総合研究センター生産技術部 北口美代子

(2) 総合討議

(3) その他

- ①23年度の推進会議予定
- ②今後の現地研究会担当予定等

2) 現地視察 (8月26日 8:30~12:50)

(1) 出発場所・時間 ホテル「やまなみ」発 8:30

(2) 視察地

- ①山梨県果樹試験場(山梨市江曾原) 8:50~ 9:50
- ②ブドウシャインマスカット栽培園(笛吹市八代町) 10:10~10:40
- ③農業生産法人(株)浅間園(笛吹市一宮町) 11:00~11:50  
(昼食) ~12:50 発

(3) 解散場所・時間 JR中央線「石和温泉駅」 13:15

5. 参集範囲

関東東海北陸地域各都県行政・試験研究機関  
農林水産省生産局、農林水産技術会議事務局、関東農政局、東海農政局、北陸農政局  
(独)農業・食品産業技術総合研究機構中央農業総合センター・果樹研究所、  
その他部会長が必要と認めた者

6. 連絡先

山梨県果樹試験場栽培部 三宅正則(みやけ まさのり)  
TEL 0553-22-1921(内線115)  
FAX 0553-23-3814

7. 参加申し込み

別紙申込書を参照の上、お申し込み下さい。